



地図上の1センチは 約 115 メートル

印刷中心は 東経 139度47分20秒 北緯 35度42分59秒

東京スカイツリーコース案内 Aコース(14km)

湯島ハイタウン → 春日通り → 御徒町駅 → 昭和通り → 三筋二丁目 → 鹿橋

→ 本所三丁目 → 横川橋・WC・手前を左に下りる・親水公園 → 釣り堀(左)を過ぎ

たら右へ上る → 業平橋・右折 → 業平一信号を渡って右・信号を渡って左 →

東京スカイツリー・WC 探しにくい。施設を見学する場合は、時間に余裕が欲しい →

とうきょうスカイツリー駅北信号を渡る → 小梅牛島通り(グリーンのポール)に

入る → 牛島神社前渡る → 墓田公園・右折 → 牛島神社・赤い前掛けの牛をな

でる → 出て右へ → (Bコースとの分岐) 言問橋の下をくぐる → 高速6号線の

下 → 三囲神社裏門(右下) → 左側の階段を上がる → 櫻橋 → 左へ →

いまどばし → 右折 → スポーツセンター(右)・信号左折 → 渡って右折 →

今戸神社前・今戸神社 → 今戸二 → 清川二左折・明治通り → 泊橋 → 三輪二

→ 東盛公園(左)・WC → 梅花寺(右) → 昭和通り → 左へ・歩道橋を渡る・直進 →

金曾木小前右折 → 東日暮里二 → 日暮里中央通り左折 → 根岸小学校(左)

→ 鶯谷駅前 → (Bコースと合流) 信号渡って右折 → 右側の細い階段を上る →

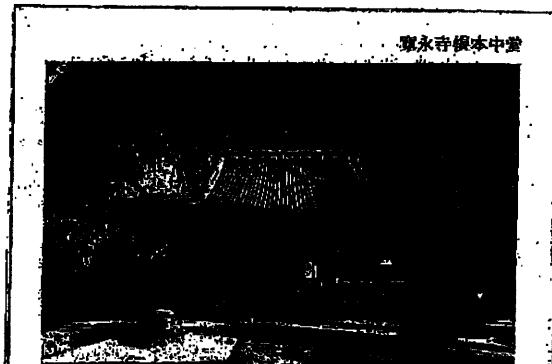
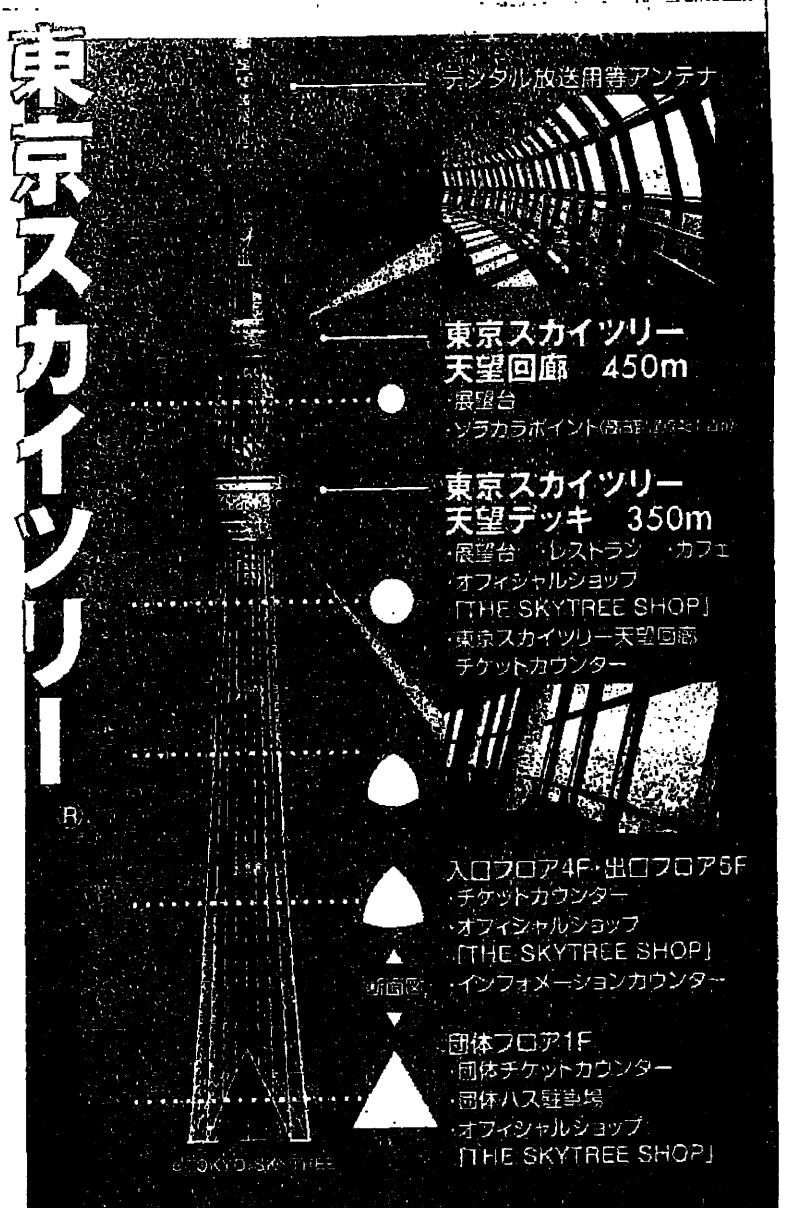
寛永寺陸橋 → 言問通り → 旭ビル前の信号を左折 → 寛永寺 → 上野中学校

→ 黒田記念館(右)信号左折 → 国立博物館正門・右へ道路を渡る → 竹の台広

場直進 → 動物園入口(右) → 韻松亭・五条天神(右) → 右の坂を下りる →

不忍池・弁財天 → ポートハウス左折 → 不忍池 → 最初の信号・不忍通りを渡る

→ 天神下右折 → 湯島ハイタウン



上の本格的な開発は、江戸幕府が開府され、寛永2年(1625)に寛永寺が創建されたことに始まります。

徳川三代将軍家光は、江戸城の鬼門(東北の方角)を守るために、将軍家の信任が厚かった天海僧正に命じ、祈福寺を建てさせました。京都御所の東門を守る比較山延暦寺にならない、東の比叡山という意味で山号を東叡山とし、寺名は天皇から年号を使うことを許されて、寛永寺としました。

上野の山に寛永寺が創建されると、山の下にも町がつくられ、門前町として賑わいました。

しかし、上野の山いっぱいに広がった寛永寺の伽藍は、幕末に起こった彰義隊の上野戦争(1868)により大部分が焼失してしまいます。焼け野原になった上野の山は、明治政府により、日本で最初の西洋式都市公園として整備されました。

上野の山は、寛永寺の境内から上野公園となり、現在では、博物館、美術館、動物園などが集まる、まさに文化の中心と呼ぶふさわしい場所となりました。

隅田公園・桜橋

隅田川沿いの隅田公園は、桜の名所として知られ、4月には、桜橋花まつりが行われます。ユニークなX型の桜橋は最新の技術を駆使した歩行者専用橋として昭和60年に完成しました。

寛永寺

天台宗の開祖東仙本山で、寛永2年(1625)天海僧正により創建されました。徳川三代将軍の祈福寺と菩提寺と並んで、全體園は上野公園のほとんどが寺境で、31余の堂塔伽藍と36の学院を誇っていました。

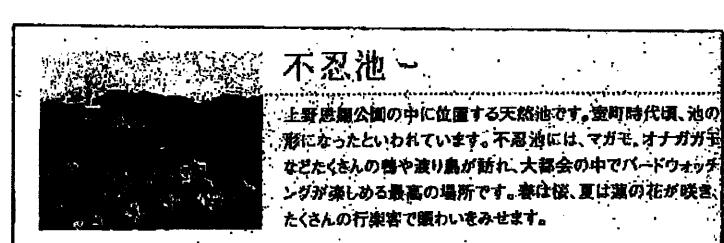
現在地台東区上野桜木1-14-1 / 駅名駅 JR鶯谷駅南口



五条天神社

稲佐神としての信仰をあつめた神社で、聖町時代中期には上野山に鎮座していることが明らかな区内でも有数の古社です。どちらもまた、御林山にあったものですが、山下馬頭門前、アメ横入口に多くの変遷を経て、昭和3年(1928)現在地へ至っています。

所在地 東京・台東区上野公園4-17 / 駅名駅 JR・銀座線・日比谷線・上野駅、京成線京成上野駅



不忍池

上野恩賜公園の中に位置する天然池です。聖町時代頃、池の形になったといわれています。不忍池には、マガモ、オナガガモなどたくさんの鳥や渡り鳥が訪れ、大都会の中でバードウォッチングが楽しめる最高の場所です。春は桜、夏は蓮の花が咲き、たくさんの行楽客で賑わいをみせます。